



# 20<sup>th</sup> Anniversary of IRAQ WAR

**3.18(土)**

**14:00~20:00**

**専修大学神田キャンパス**

**10号館10091教室**

地下鉄神保町駅A2出口3分

地下鉄九段下駅5出口1分

JR水道橋駅西口7分

**資料代 1,000円(全日)**

\*オンラインについての詳細は後日お知らせします

お問合せ [info@iraqwarinquiry.net](mailto:info@iraqwarinquiry.net)

イラク戦争20年を振り返る  
上映会とシンポジウム

Screen 1  
14:00~16:05

『リトルバーズ-イラク戦火の家族たち-』 + 監督アフタートーク  
監督/綿井健陽 2005年 102分

Screen 2  
16:10~17:50

『ファルージャ-イラク戦争 日本人質事件...そして-』  
監督/伊藤めぐみ 2013年 95分

シンポジウム  
18:00~20:00  
延長あり

綿井健陽(映画監督) 布施祐仁(ジャーナリスト) 小野万里子(セイブ・イラクチルドレン・名古屋)  
相澤恭行(Chal Chal) 佐藤真紀(国際協力アドバイザー) 高遠菜穂子(イラクエイドワーカー)  
志葉玲(ジャーナリスト)

主催 イラク戦争の検証を求めるネットワーク  
共催 市民社会フォーラム/アースウォーカーズ/あけび書房





# イラク戦争

## 20年を振り返る上映会とシンポジウム

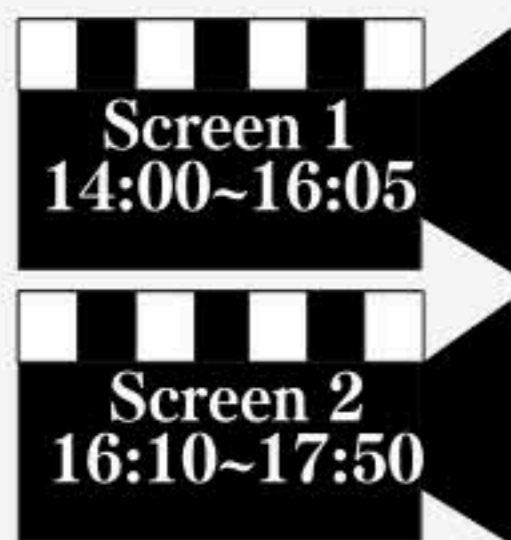
戦争を終わらせ  
るために、  
戦争を始め  
ないために。

イラク戦争は、今の世界や日本に大きな影響をもたらしています。  
国連安保理の常任理事国アメリカが、  
国連憲章違反の戦争を強行したというイラク戦争の構図は、  
現在のロシアによるウクライナ侵攻と同じ構図です。

もし、国際社会がイラク戦争を真摯に検証し、  
その反省から具体的な取り組みを始めていたら、  
ロシアのウクライナ侵攻を止められたかもしれません。

また、イラク戦争後の日本は安全保障政策で大きく変貌しました。  
「台湾有事」を口実に日米の軍事的な一体化がさらに進み、  
軍事費倍増が狙われていることを考える上でも、  
イラク戦争を今一度振り返る必要があると私たちは考えています。

## SCREENING 14:00~17:45



『リトルバーズ-イラク戦火の家族たち-』 + 監督アフタートーク  
監督/綿井健陽 2005年 102分

『ファルージャ-イラク戦争 日本人人質事件...そして-』  
監督/伊藤めぐみ 2013年 95分

## SYMPOSIUM 18:00~20:00 (延長あり)

### イラク戦争後の世界と日本



綿井健陽  
ジャーナリスト



布施祐仁  
ジャーナリスト



小野万里子  
セイブ・イラクチルドレン・名古屋



相澤恭行  
Chal Chal



志葉玲  
ジャーナリスト



高遠菜穂子  
イラクエイドワーカー



佐藤真紀  
国際協力アドバイザー

TICKET



主催 イラク戦争の検証を求めるネットワーク  
共催 市民社会フォーラム/アースウォーカーズ/あけび書房